

ストラディヴァリウス チャリティ・コンサート
ご協力ありがとうございました



2013年8月8日、日本音楽財団様のご協力により、ストラディヴァリウス チャリティ・コンサートを兵庫県三田の「三田郷の音ホール」で開催することができました。チケットも完売し、コンサートの入場券の売上金全額1,912,500円を公益財団法人ひょうご子どもと家庭福祉財団ならびに社会福祉法人ひょうご障害福祉事業協会の「さんだ子ども発達支援センター」のために、ご寄附いただきました。

公益財団法人ひょうご子どもと家庭福祉財団は、1968年に障害のある子どもと家族を支援するために設立し、療育相談や訓練活動、子どもたちのよろこびをつくるプログラムや福祉の啓蒙活動など、法律や制度の届かない先駆的な活動を行ってきました。これらの活動を通じて、重い障害のある人たちが成人したあとの生活の場を求めて、イギリスのレオナルド・チェシャー卿が自宅を開放して設立し、世界50か国300か所に拡がった障害のある人の自由な家「チェシャーホーム」を、日本でも開設しようと計画しました。そのために日本の法律に基づき新たに社会福祉法人ひょうご障害福祉事業協会を1980年に設立し、施設制度を利用した活動も行ってあります。

二つの法人で兵庫県三田市において、「さんだ子ども発達支援センター」をすすめ、とくに法外で、特別な支援を必要とする子どもの療育活動、子どもの能力を高める活動、そして家族や全国の療育関係者の研修活動などを行っております。法律や制度に頼らない活動は、多くの人びとのご寄附とご家族の負担金により運営しています。この度のストラディヴァリウス チャリティ・コンサートによる多額のご寄附は、子どもの未来を育む「さんだ子ども発達支援センター」の運営のために有効に活用させていただきます。

チャリティーコンサートにご来場いただいたみなさま、コンサートの開催にご協力いただいた方々、そして日本音楽財団様の大きなご支援とご協力に、心より感謝し、障害のある子どもと家庭の幸せのために、一層の努力をまいります。ありがとうございました。

平成25年8月17日

公益財団法人ひょうご子どもと家庭福祉財団
社会福祉法人ひょうご障害福祉事業協会